

【10月20日はリサイクルの日】子どもたちとともにリサイクル意識を高める
～ペットボトルキャップを使用したメダル造り体験のご紹介～

10月20日(日)は「リサイクルの日」です。この機会に、株式会社サニックス(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:宗政 寛、以下サニックス)が実施している「ペットボトルキャップを使用したメダル造り体験」をご紹介します。



サニックスは、子どもたちにリサイクルの大切さを楽しく学んでもらうため、さまざまなイベントで「ペットボトルキャップを使用したメダル造り体験」を実施しています。この体験では、使用済みのペットボトルキャップを自転車破砕機で細かく砕きます。その後、砕かれたキャップを溶かして型に流し込み、オリジナルのメダルを作成します。子どもたちがリサイクルのプロセスを実際に体験することで、リサイクルへの意識を高めることを目的としています。

サニックスはすでに6回、イベントにブースを出展し、子どもたちにリサイクルの魅力を体験してもらいました。参加者は作成したメダルを持ち帰ることができ、リサイクルに貢献した証として記念に残すことができます。イベントごとに限定デザインの特製メダルを用意しており、子どもたちに特別な思い出を提供しています。



サニックスワールドラグビーユース交流大会限定デザインメダル

次回は10月20日(日)に開催される環境啓発イベント「エコメッセ in ちば」(幕張メッセ)にブースを出展します。今後も引き続き多くの人に、リサイクルの輪を広げていきます。